

令和3年度 春期 ITストラテジスト試験 解答例

午後Ⅰ試験

問1

出題趣旨	
<p>ITストラテジストには、対象となる事業・業務環境の調査・分析を行い、情報システム戦略の実現に向けて、個別システム化構想・計画を策定し、実施結果を評価する能力が求められる。</p> <p>本問では、タクシー会社のデジタルトランスフォーメーションを題材として、事業環境の変化に対応する事業の高度化を推進するために、ITを活用した新サービスの構想・計画の実行と評価・改善を行う能力を評価する。具体的には、タクシーの配車や顧客の利便性向上に関する現状と課題の分析、ITを活用した新サービスの検討、見直し課題への対応などについて、実務能力を問う。</p>	

設問	解答例・解答の要点	備考
設問1	<ul style="list-style-type: none"> ① ・実車率の向上 ② ・顧客の利便性の向上 	
設問2	<ul style="list-style-type: none"> (1) 空車が集中していない場所に移動することによって、実車率を向上させたいから (2) 目的地までの道順をドライバに指示しなければならない不満足 	
設問3	待ち時間、乗車時間及び目安料金の予測の精度が向上する。	
設問4	<ul style="list-style-type: none"> (1) 配車可能な車両を増やし、配車アプリの利用者とA社の顧客を増やす狙い (2) 顧客が、多様な決済手段から支払方法を選択できること 	

問2

出題趣旨	
<p>ITストラテジストには、社内外の環境変化に応じたITを活用した経営戦略や情報戦略を策定する能力が求められる。</p> <p>本問では、小売業のネット通販の推進を題材として、ITを活用した幾つかの施策と情報システム対策を策定する能力を評価する。具体的には、各施策の狙いや理由、その実現のために必要となる情報システムの機能の構築能力を問う。</p>	

設問	解答例・解答の要点	備考
設問1	外部のネット通販サイトの制約が解消するから	
設問2	<ul style="list-style-type: none"> (1) 商品が想像していたものと違う場合にその場に対応する。 (2) 品切れ時にも顧客がすぐに購入できるから (3) 顧客が良さに気付いていない商品の紹介機会を増やす。 (4) 販売機会を逃さないようにしたいから (5) 店長が店舗の目標粗利率への影響を確認するから 	
設問3	<ul style="list-style-type: none"> (1) ネット通販の売上げを手作業で連携していた課題 (2) 顧客がネット通販の購入品を店舗で受取可能にする取組 	

問3

出題趣旨	
<p>ITストラテジストには、対象となる事業、業務環境の調査、分析を行い、全体システム化計画に基づいて個別システム化構想、計画を策定し、適切な個別システムを調達する能力が求められる。</p> <p>本問では、印刷会社における写真購入システムの企画を題材として、設定された事業、業務環境の下で発生しているステークホルダの課題や要望を、適切な解決策に結びつける能力を問う。具体的にはステークホルダの有する課題に対して IT を活用して解決を図る企画能力や、自社の開発した技術を活用して顧客に提案を行う提案能力を問う。</p>	

設問	解答例・解答の要点	備考
設問1	同一日に同一都市の複数の小中学校にカメラマンを派遣できること	
設問2	(1) カメラマンの稼働率低下	
	(2) ① ・写真を掲示する業務負荷の軽減 ② ・注文を取りまとめる業務負荷の軽減	
	(3) ① ・自分の子供が写っている写真を探す手間の軽減 ② ・自分の子供が良い表情で写っている写真を探す手間の軽減	
設問3	(1) 指定した子供の顔に自動でぼかしを入れる機能	
	(2) 卒業アルバムの制作	

問4

出題趣旨	
<p>ITストラテジストには、社会の状況と自社の保有技術を基に、将来性が見込める事業を想定した新製品を企画する能力、さらには、どのように市場へ展開し事業を成り立たせるかといった戦略を立案する能力が求められる。</p> <p>本問では、義手の製造メーカーにおける新製品の企画を題材として、ITストラテジストに求められる、国内外の市場状況や技術動向を分析する能力、それを基に新製品を企画し必要となる技術を調達する能力、有効な目標と開発方針を設定する能力、事業拡大も踏まえた事業戦略を立案する能力を問う。</p>	

設問	解答例・解答の要点	備考
設問1	(1) 海外メーカーが国内市場に進出する前に販売を開始するため	
	(2) D社の保有技術だけで自由度の高い製品を開発すると開発費が高くなる。	
設問2	(1) 反応速度が遅く使用に違和感がある。	
	(2) 大量のフィールドデータ	
設問3	(1) ・IoT、AIの技術開発を強化して障害のある人のICT利活用を促進する。 ・IoT、AIの技術開発を強化してインクルーシブ社会を実現する。	
	(2) AIの技術を用いることによって、自由度の高い細やかな制御を可能にする。	
	(3) 保有技術を他市場に生かして事業を拡大する。	